

会報 全住協

2018
11月



「第9回優良事業表彰」募集について

当協会では下記のとおり、「第9回優良事業表彰」を実施いたします。積極的にご応募ください。

1. 応募資格

当協会正会員(企業会員)、団体会員協会正会員

2. 表彰部門

次の7部門(国内事業のほか、海外事業も対象)とし、いずれの部門も1回に限り応募できます。(1)戸建分譲住宅部門は①～③の各事業ごとに1物件、(2)中高層分譲住宅部門は①～④の各事業ごとに1物件、その他の部門は1部門1物件の応募とします。

(1) 戸建分譲住宅部門

(1団地で事業全般を対象とし、建築条件付き宅地分譲を含む)

①大規模戸建分譲事業(開発面積3,000㎡以上)

②中規模戸建分譲事業(開発面積500㎡以上3,000㎡未満)

③小規模戸建分譲事業(開発面積500㎡未満)

(2) 中高層分譲住宅部門

①大規模中高層分譲事業(総戸数80戸以上)

②中規模中高層分譲事業(総戸数40戸以上80戸未満)

③小規模中高層分譲事業(総戸数40戸未満)

④ワンルーム事業(住戸にワンルームマンションを含む)

(3) 不動産関連事業部門

例:ビル事業、シルバー関連施設、ホテル事業、リゾート開発事業、霊園事業等

(4) 戸建注文住宅部門

(5) 企画・開発部門(優れた商品開発・技術開発等で建築基準法に基づく検査済証が交付され

たものに係るもの及び建築基準法に基づく検査済証が交付されたものに付随する文化・芸術、地域社会への貢献活動)

例:分譲住宅と商業施設の複合開発、再開発事業、各種システム(流通、賃貸、管理等)、各種手法(広告・販売、マーケティング等)、コストダウン方式、コンサルティング、緑のカーテン、文化・芸術関連の支援、社会福祉・国際交流等の取組み等)

(6) リノベーション部門(戸建住宅・共同住宅を問わず、建築延床面積500㎡以上のプロジェクトを対象とします。)

(7) 宅地開発部門

①開発面積12,000㎡以上

②1区画当たりの平均宅地面積(私道負担面積を除く)が170㎡以上(都市部においては135㎡以上)

3. 応募基準

平成29年12月1日から平成30年11月30日までに完成(検査済証交付日)したプロジェクトで以下に該当するものを基本とします。

(1) 戸建分譲住宅部門～リノベーション部門

①プロジェクトの内容が関係法令(不動産の表示に関する公正競争規約を含む)等に適合したものであること。

②施工及び品質管理に係る体制、プロジェクトの実施後における維持管理及び保証に係る体制が適切なものであること。

③住宅性能及びデザインに優れ、街並みの

目次

・「第9回優良事業表彰」募集について……………1
・人財開発コラム 第5回
「人財開発企業インタビュー&新規実施研修報告」…3
・第13回企業対抗懇親ゴルフ大会を開催…………6

・優良事業表彰受賞プロジェクト紹介
(株)アスコット)……………7
・国土交通省周知依頼……………8
・協会だより……………9

第9回優良事業表彰募集

景観、周辺環境との調和等良好な住環境を形成するための配慮が明確であること。

(2) 宅地開発部門

- ① 会員が自ら事業主として開発したもので、都市計画法により開発許可を受け、同法に基づく検査済証が交付されたもの又は土地区画整理法に基づく事業で換地処分を完了したものであること。
- ② 全体に占める公共施設用地の面積割合及び公共施設用地を控除した住宅用地の面積割合が相当程度であること。
- ③ 日常生活における利便性に優れ、がけの崩壊等に対する安全性の確保、周辺環境との調和等良好な住環境を形成するための配慮が明確であること。

(3) 各部門共、係争中のもの又は係争に発展するおそれがあるものでないこと。

4. 応募書類

応募用紙は、以下のホームページからダウンロードしてください。

(URL) http://www.zenjukyo.jp/new_info/entry.php?id=9486

次の書類等を1冊のクリアブック等に綴じて郵送にてご提出いただくほか、合わせて電子データ(CD-ROM等)によりご提出ください。

なお、提出された書類は返却いたしませんのでご了承ください。

- (1) 別に定めた応募用紙(プロジェクトの概要を記載したもの)
- (2) 優良事業表彰応募用紙(各部門共通)
- (3) 設計図書(案内図、配置図、各階平面図、立面図、断面(矩計)図、仕上表等)

※リノベーション部門のみ、リノベーション前後の設計図書

- (4) 写真(キャビネ判カラー写真10枚~30枚)

写真説明を記載し、裏面にプロジェクト名を明記。①全景写真3枚程度、②エントランスを含めた共用部3枚程度(中高層分譲住宅部門のみ)、③住戸内部10枚程度(リビング、主寝室、キッチン・バス・トイレを含む各設

備機器、その他アピールしたいポイント)、

- ④リノベーション前後の外観・住戸内部12枚程度(リノベーション部門のみ)
- ⑤宅地開発前後の写真10枚程度(宅地開発部門のみ)
- (5) 価格表・広告・宣伝関係資料、新聞・雑誌等掲載物
- (6) 建築基準法に基づく検査済証・住宅性能評価書等の写し、都市計画法に基づく開発許可書・検査済証の写し(宅地開発部門のみ)
- (7) 優良事業表彰応募プロジェクトに関する証明書
- (8) その他参考資料

5. 審査料

応募プロジェクト1件につき3万円。応募用紙等のご提出までに下記口座へお振込みください。口座名 一般社団法人全国住宅産業協会 会員口座番号 三菱UFJ銀行 麹町支店

普通預金5110701

6. 応募期間

平成30年12月25日(火)(協会必着)

7. 結果の通知

優良事業賞が決定した会員に対し、ご連絡いたします。

8. 表彰等

表彰は定時総会において表彰状及び記念品をもって行うほか、担当部署に金一封を授与します。

9. 提出・問合せ先

一般社団法人 全国住宅産業協会

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3
麹町中田ビル8階 TEL 03-3511-0611

10. その他

- (1) 現地調査が行われる場合は応募プロジェクト等の説明をお願いします。当日はできる限り住戸内を視察(ビデオ可)できるように努めてください。また協会が必要とする資料の提供を別途お願いすることがあります。
- (2) 「優良事業表彰・受賞プロジェクト作品集」を作成しますので、受賞会員各位は応分の費用負担(10万円を予定)をお願い申し上げます。

人財開発コラム 第5回

「人財開発企業インタビュー & 新規実施研修報告」

(株)ブラックス 取締役

(株)日本能率協会マネジメントセンター パートナーコンサルタント 岩井 信也氏

今回は、人財開発に取り組んでいる会員企業のインタビューと、本年度から教育研修体系図に基づいて新規に実施された研修の全体概要報告(詳細は全コース実施後に別途報告)を掲載いたします。

1. 会員企業インタビュー <当社の人財育成>

今回インタビューにご協力いただいたのは、日神不動産株式会社の執行役員部長(人事・採用統括)の日置 健様(以下、敬称略)です。

事務局：本日はお忙しい中、お時間をいただき、ありがとうございます。今回は御社の人財育成の考え方や実施内容、当協会に対する期待等をざっくりとらんにお話いただければと思います。

日 置：どの程度お役に立てるか分かりませんが、どうぞよろしくお願いします。

当社の場合、各部署がかなり専門性を持って活動しているので、ひとまとめに行う研修は新人研修が中心です。

その後は、営業、仕入れ、設計、管理部門など個別に専門知識習得の研修に行ってもらっています。

例えば、経理部門では会計税務に関する外部研修には年2回必ず出ています。受講後の研修報告書も作成しています。人事系であれば採用の研修、営業であればコンプライアンス研修などですね。やはり部門の必要性に応じて専門知識習得型の研修が中心になっています。階層別研修は、課長、係長向けの通信教育を試してみたのですが、なかなかうまくいきませんでした。

事務局：確かに階層別研修は、一般的に通信教育よりも集合研修の方が、グループワークやクラス内討議などで得る気づきがあって、効果が高いと言われています。

また、最近では働き方改革や女性活躍などの話がありますが、御社ではいかがですか。

日 置：ちょうど今、接客した女性社員は二人目の子供の時短勤務中ですね。

事務局：それは周囲の女性やこれから入社する女性にも働きやすい会社だ、という印象を与えますね。

日 置：営業部門ではまだこれからの課題ですが、管理部門はもう時短勤務者は既に複数名おります。人手不足でもありますし、女性の方がきめ細やかな気配りもできるので、例えば営業と社内各部署をつなぐクッションのような仕事は向いていると思います。

事務局：新人採用の際には職種別の採用になっているのでしょうか。

日 置：はい、やはり営業職は給与体系が違いますし、職種別採用にしております。

事務局：最近では新人の定着という問題が、各企業共通の問題となっているのではないかと思います。御社ではいかがですか？

日 置：本人から相談があれば、適性を見た上で部署異動のみならずグループ会社へ転籍や出向を行いますし、残念ながら退職するに至った場合には退職時面談を必ず実施して、事情を聞いています。

事務局：そうなんです。新人研修については、配属後はOJTという形になるのでしょうか。

日 置：各部署でやり方は異なりますが、OJT

人財開発コラム

形式で実施しています。また、配属前の部署見学なども実施しており、その間に住宅ローンなどの知識研修も行っています。

事務局：当協会では今年から協会が策定した研修体系図に基づいて新人から管理職まで合同研修を行っていますが、ほかの会社の社員と一緒に研修を受けることについては、どう考えられますか。

日 置：私が参加した際に、当社に興味のある他社の参加者の方から色々質問されたり、というのはありましたが、管理部門中心に何度か参加させていただいています。他社の方々とのコミュニケーションについては、参加者の判断で良いかなと思います。

事務局：先程、「研修報告書」というお話がありましたが、研修受講後は必ず報告書を作成させておられるのですか。

日 置：そうです。今のところは当事者以外には開示しておりませんが、将来的には社内でも共有しても良いかなと思います。研修を受講した後、勉強会を部門内でやっている例もありますね。

事務局：当協会では、これから管理職から経営層へ向かう20代後半から30代前半くらいまでの次世代リーダー層研修にも力を入れたいと考えていますが、他社の参加者と自社の課題についてある程度共有しながらディスカッションする研修についてはどう思われますか。

日 置：時代の変化もありますし、そういった中で色々な考えに触れるきっかけにはなると思います。

事務局：ありがとうございます。それでは、最後に御社にとっての今後の人財育成上の課題についてお聞かせください。

日 置：50代以上の部長級以上の世代が抜けた後の、課長級以下の若手人財育成ですね。長時間労働の抑制など時代が変わって行く中で、どう経験を積んで能力を磨いて

行ってもらうかだと考えています。

事務局：なるほど、それは本当に大きな成長を遂げて次のステージに向かう企業に共通した課題ですね。当協会としても、先程の次世代リーダー向け研修などでご協力したいと思います。本日は貴重なお話をいただき、ありがとうございました。

2. 2018年度新規実施研修報告

<全体概要>

本年度から新たに実施した研修は、10月末現在で計15コース、延べ260名の受講者と28名のオブザーバーのお申込みをいただきました。これら研修コースに共通する特徴は、講師からの講義だけではなく、参加者同士のディスカッションから得られる「気づきや刺激の与え合い」に重点を置いている点にあります。そこで、研修終了後のアンケート(次頁下図)では、単なる研修満足度ではなく、「今回の研修は仕事上の気づきを与えてくれるものであった」と「今回の研修のような他社の社員との合同研修をまた受けてみたい」という2つの設問に対する評価(5段階)を特に注視しています。ここまでの15コースで上記2つの設問に対する評価は前者が平均4.5、後者が平均4.3、となっており、概ね設計意図どおりの反応をいただいています。

一方、研修の時間配分は相対的に低い(3.83)評価になっており、これは主に半日の研修コースの際に、「もっと〇〇の点についての講師の



人財開発コラム

解説が聞きたい「参加者同士のディスカッションをもっとしたかった」などの要望を複数いただいていたことが反映されたものと思われます。半日でコンパクトに実施していることをご評価いただいている声もあるので難しいところではありますが、来年に向けたカリキュラム策定の際の大きな改善ポイントと認識しています。

<受講者の声の抜粋>

- ・事例などで意見交換をした上で、説明していただけたので、理解しやすかった
- ・同業の同年代の方々とディスカッションできて良かった
- ・一定の知識や会社への考え方を既にお持ちの参加者達の意見が聞けて良かった
- ・リーダーシップについてもっと学びたい
- ・根性論ではない、営業のプロセスの組み立て方が分かって良かった
- ・上司に「根拠は？」と聞かれるので、仮説→実行→検討をして提案してみたい
- ・仕事の要素の分解は大事だと気づいた
- ・マーケティングを自己流でやっていた部分が大半だったので、色々なことに気づけた
- ・不祥事が発生してしまう条件などが分かり、改善できることが少し見えてきた

・自社の財務分析に早速活用しようと思った

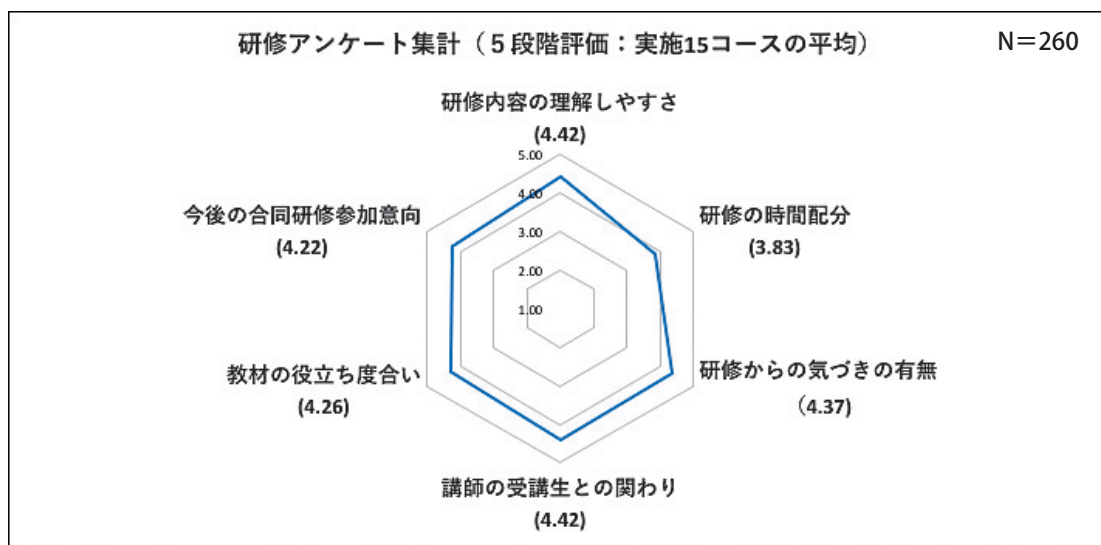
*プログラム、運営面での改善に向けた声

- ・半日ではなく、もう少し時間があっても良かった
- ・同じ会社の社員でないと職場の問題は共有しづらい
- ・研修参加者間の経験、知識の差を結構感じた（自分よりレベルが高いor低い）

<今後に向けて>

上記の改善要望は複数の研修コースアンケートでいただいているので、研修時間(半日、1日、2日など)の再設定、研修コースの内製化、専門知識研修における適切なレベル分けなどについては、人財開発定例勉強会、あるいは来期に向けた説明会などで、社員を研修に参加させる立場の皆様のご意見もいただきながら、研修の開発・運営に反映させてまいります。

また、研修受講者が継続して学習内容を職場実践するための支援を行うことも重要と考えています。例えば、研修中に作成するアクションプランシートを研修ご担当者様や上司の方と共有し、受講後の振り返りに活用いただくことで、各社の目標管理制度との連携を図るなどです。



第13回企業対抗懇親ゴルフ大会を開催

— (株)アーバネットコーポレーションチームが初優勝 —

「第13回企業対抗懇親ゴルフ大会」を10月3日(水)に千葉市緑区の平川カントリークラブを貸切にして開催した。この大会は、ゴルフを通し会員相互、各企業役職員間の親睦を図り業務の円滑な発展に資することを目的とし、全住協ゴルフ同好会が協会会員に呼びかけて平成18年から毎年開催している。

競技は、4つのホールからスタートするショットガン方式を採用。当協会会員等が3名又は4名でチームを編成し、新ペリア方式で各チーム上位3名のネットスコア合計により順位を競った。当日は44チーム172名が参加し、朝8時にスタート。(株)アーバネットコーポレーションチームが初優勝を飾った。

表彰式・懇親会では、チーム賞、個人賞が発表され、優勝した(株)アーバネットコーポレーションチームには、優勝カップほかの賞品が贈呈された。また、会員各社から多数の賞品の提供があり、全参加チームに各賞が贈られた。

競技結果及び賞品提供会社は以下のとおり。

【企業対抗懇親ゴルフ大会競技結果】

[チーム賞]

優勝 (株)アーバネットコーポレーション
準優勝 (株)THEグローバル社グループA
第3位 (株)タカラレーベングループA
ベスグロ賞 (株)THEグローバル社グループA

[個人賞]

個人優勝 木村 義純
(株)アーバネットコーポレーション
個人準優勝 蓮見 篤
(株)グローバル・エルシード
個人第3位 犬山 正一 (東日本住宅(株))
個人ベスグロ賞 蓮見 篤
(株)グローバル・エルシード
シニア優勝 堤 幸芳 (日神不動産(株))
シニア準優勝 関 一夫 (ベラテック販売(株))



▲優勝した(株)アーバネットコーポレーションチーム

シニア第3位 前田 利幸 (株)アドミラル
シニアベスグロ賞 山口 英 (新英興業(株))

【賞品提供会社(順不同)】

(株)アーバネットコーポレーション、(株)アービック、(株)青山メインランド、アットホーム(株)、(株)アドミラル、(株)インテリックス、(株)エフ・ジェー・ネクスト、(株)協同エージェンシー、(株)クレディセゾン、(株)グローリア、(株)合田工務店、(株)国際技術コンサルティング、(公財)国際人材育成機構、(株)THEグローバル社グループ、(株)サジェスト、(株)サンセイランディック、サンユー建設(株)、シーズクリエイイト(株)、(株)シーファイブ、(株)J建築検査センター、司法書士法人黒澤合同事務所、(株)住宅新報、翔和建物(株)、新英興業(株)、(株)新日本建物、スターツコーポレーション(株)、セントラル警備保障(株)、(株)大勝、大和地所レジデンス(株)、(株)タカギ、(株)タカラレーベン、多田建設(株)、(株)多摩建設、(株)東栄住宅、(株)東京日商エステム、日神不動産(株)、(株)ニッテイホールディングス、(株)ニッテイライフ、(株)日本セルバン、(株)パワープロパティ、東日本住宅(株)、(株)平川カントリークラブ、フクダリーガルコントラクト&サービシス司法書士法人、(株)富士開発、プロパティエージェント(株)、ベラテック販売(株)、保全工業(株)、(株)ミタ・ホールディングス、武蔵野産業(株)、(株)モリモト、(株)ユニバーサル広告社、(株)リグラス

優良事業表彰受賞プロジェクト紹介

第8回優良事業表彰受賞プロジェクトを順次ご紹介いたします。

優良事業賞

中高層分譲住宅部門（小規模）

アスコットパーク森下 (株)アスコット

[事業コンセプト]

本物件は都営大江戸線・都営新宿線「森下」駅徒歩3分、直線距離3km圏内に日本橋エリアや丸の内エリアがあり、下町でありながら利便性が高く、都心に近い希少な計画地に、DINKS・ファミリー層をターゲットとした総戸数31戸の分譲マンションです。下記の項目にて「利益向上の実現」を目指しました。

- ①充実したセミオーダーシステム
- ②様々な間取り
- ③最上階プレミアム住戸
- ④デザインの獨創性
- ⑤アクティブなライフスタイルに対応した仕様

[商品企画]

生活圏内に大きな6つの公園や隅田川テラスがあり、仕事も余暇も楽しむアクティブな暮らしを実現させるため、コンセプトを「アスレジャー」とし、それを随所に展開しております。

外観は建物をベース・ミドル・トップの3層構成とすることで存在感を出し、オーセンティブなデザインにより、アスレジャーの発信地であるニューヨークにあるような表情を創出しています。エントランスは、競技場のトラックをモチーフとしたデザインがワクワク感を与えます。また、壁面にアートを飾ることでニューヨークの街のように「アートを身近に感じる暮らし」としました。外構は、運動のためのストレッチコーナーを設け、アートにも見えるストレッチバーのオブジェを設置することで、アスレジャーなライフスタイルを充実させるとともに、アートを感じる街並みをつくりました。住

戸は玄関前ポーチ壁面にスポーツサイクル用フックを設置し、高級な自転車を自宅前に置けるようにしました。また、脱臭機能のある設備を設置したスポーツ用のクローゼットを設け、収納を充実させました。

[事業成果]

事業成果としては、上記事業コンセプトと商品性、環境配慮の内容により、結果として売値も周辺相場よりも高く設定することができました。販売においては、商品企画の狙いがターゲット層に訴求し、歩留まり約16%にて完売しました。また、本物件では多くのプランバリエーションとテーマ特化型の有料セレクトプランを用意し、独自のセミオーダーシステムによって、無料でカラーセレクト、間取りなどを選択できるようにし、自身のライフスタイルに合わせた住まい創りを愉しんでいただくことでお客様のニーズに適合させながら満足度を向上させることができました。加えて、アートを身近に感じるエントランスや外構、住戸玄関前のスポーツサイクルフック、都心のライフスタイルに合わせたセレクトクローゼット（スポーツクローゼット、ペットクローゼット、マルチクローゼットから無料セレクト）や住戸玄関前デリバリーボックスにより、消費者へ新たなライフスタイルを提供することができました。

[物件概要]

住 所	東京都墨田区千歳3-9-9
敷地面積	525.69㎡
延床面積	2,659.55㎡
住戸面積	43.98~90.68㎡
構造・規模	RC造地上9階建
住戸総数	31戸



改正バリアフリー法の一部(共同住宅に関する情報提供)が11月1日に施行

いわゆる改正バリアフリー法(高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部を改正する法律)が5月18日に成立しました。その際に、衆議院、参議院の附帯決議において、「共同住宅のバリアフリーに関する情報提供の取組みを促進すること」が決議されました。また、改正法の共同住宅のバリアフリーに関する情報提供の取組みの促進に係る部分については、11月1日に施行されました。

これを受けて、国土交通省住宅局では、共同住宅の物件広告に際して、バリアフリー関連法規への適合に関しての広告表示例を作成しましたので、会員各社におかれましては、これを参考にご対応いただきますようお願い申し上げます。

バリアフリーに関する広告表示について

共同住宅の物件広告に際して、バリアフリー関連法規への適合に関して以下のとおり広告表示を行うことを想定。

物件広告の物件概要の備考欄等に以下のとおり記載

(1) 地方自治体において、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(平成18年法律第91号。以下「バリアフリー法」という。)に基づく条例が制定されており、共同住宅が対象になっている場合

＜例(東京都の場合)＞

高齢者、障害者等が利用しやすい建築物の整備に関する条例(東京都・建築物バリアフリー条例)に適合

(2) (1)以外の場合

①福祉のまちづくり条例が制定されている場合

＜例(千葉県の場合)＞

千葉県福祉のまちづくり条例で定める整備基準に適合

②住宅の品質確保の促進等に関する法律(平成11年6月23日法律第81号)に基づく住宅

性能表示について記載する場合

＜例＞高齢者等配慮対策等級(専有部分)

このほか、改正バリアフリー法では、「新築特別特定建築物の建築主等はバリアフリー情報を適切に提供するように努めなければならない。(改正法第14条第6項)」、「市町村で移動等円滑化促進方針に情報収集等に関する内容が定められ、市町村より情報提供を求められた場合は、特別特定建築物の建築主等(建築主、所有者、管理者)は、バリアフリー情報を市町村に情報提供するように努めなければならない。(改正法第24条の8第2項)」とされました。

これにより、地方公共団体の条例で共同住宅が特別特定建築物として追加されている場合は、共同住宅(東京都の場合は2,000㎡以上)を新築する建築主は、バリアフリー情報を適切に提供する努力義務の対象になる。また、地方公共団体のバリアフリーマスタープランで情報収集・提供等に関する事項が定められ、市町村より情報提供を求められた場合は、新築・既存を問わずに共同住宅の建築主等は、地方公共団体にバリアフリーに関する情報を提供する努力義務の対象になるので、あわせて周知します。

インドネシア地震の被災地に義援金

当協会は、このたびインドネシア地震の被災地に対し、日本赤十字社を通じて義援金100万円を送った。

協会だより

委員会開催状況

[組織委員会]

日時 平成30年9月21日(金)15:30~16:50
場所 弘済会館
議事 各種研修会、住生活女性会議、全国交流会等について報告を行った。

入会

正会員

会社名 モルガン・スタンレー・キャピタル
株式会社

代表者 板東 徹
住所 〒100-8109 東京都千代田区大手町1-9-7 大手町フィナンシャルシティサウスタワー
TEL 03-6836-5200
事業内容 モルガン・スタンレーが運営する不動産ファンドへの投資アドバイザー業務。

会社名 東京アセット・
パートナーズ株式会社
代表者 高井 宗也
住所 〒104-0045 東京都中央区築地1-3-4 築地ニイクラビル7階
TEL 03-6264-7280
FAX 03-6264-7281
事業内容 借地権の売買仲介を行う。WEBサイト『借地権問題ドットコム』を運営。

関西支部

会社名 株式会社巨勢工務店
代表者 水谷 彰秀
住所 〒669-1102 兵庫県西宮市生瀬町1-22-12
TEL 0797-84-2621
FAX 0797-86-2092
事業内容 昭和43年の創業以来、地元に着した事業を展開しております。

会社名 株式会社
シティビルサービス
代表者 岸本 英治
住所 〒600-8098 京都府京都市下京区高辻通東洞院東入稻荷町521
TEL 075-341-7488
FAX 075-353-6060
事業内容 不動産事業の他、建設業、飲食事業、教育事業等幅広い分野で事業を展開。



賛助会員

会社名 日本調剤株式会社
代表者 福崎 恵一
住所 〒100-6737 東京都千代田区丸の内1-9-1
TEL 03-6810-0800
FAX 03-5288-8688
事業内容 複数のクリニックと調剤薬局で構成される「医療モール」の企画・構築。



会社名 株式会社
リスクマネジメント・
ラボラトリー
代表者 内田 隆
住所 〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-20 天王洲郵船ビル5階
TEL 03-5782-8522
FAX 03-5782-8536
事業内容 生損保乗合代理店、金融商品仲介業を全国19支店で展開中。



会社名 株式会社
フロンティアハウス
代表者 佐藤 勝彦
住所 〒221-0044 神奈川県横浜市神奈川区東神奈川1-11-8 FHレガール6階
TEL 045-440-6377
FAX 045-440-6366



協会だより

事業内容 投資用マンション・ビル・アパートを中心に収益物件のAtoZを事業展開中。

会社名 株式会社一楽
 代表者 若園 浩史
 住 所 〒104-0031 東京都中央区京橋2-1-1
 第二荒川ビル6階



T E L 03-3548-0450
 F A X 03-3548-0911

事業内容 成功報酬型の建築コスト削減・新規

業者開拓支援サービスを全国展開中。

会社名 日本電力株式会社
 代表者 香川 昌章
 住 所 〒105-0012 東京都港区芝大門2-2-1
 9階



T E L 03-6809-1082
 F A X 03-6809-1084

事業内容 新築分譲マンションを中心に高圧一括受電サービスを提供しております。

業務日誌

9月21日(金)	・特保住宅検査員研修(戸建住宅)兼制度説明会を開催。(関住協会議室) ・不動産流通セミナー(安心R住宅制度説明)鹿児島を開催。(鹿児島商工会議所) ・組織委員会を開催。(弘済会館)
25日(火)	・(公社)首都圏不動産公正取引協議会理事会に牧山副会長が出席。 (ホテルメトロポリタンエドモント) ・宅地建物取引士受験対策講座を開催。(東京学院ビル)
27日(木)	・不動産流通セミナー(安心R住宅制度説明)宮城を開催。(宮城県建設会館)
10月1日(月)	・不動産流通セミナー(安心R住宅制度説明)大阪を開催。(すまい・るホール)
2日(火)	・特保住宅検査員研修(戸建住宅)兼制度説明会を開催。(弘済会館) ・宅地建物取引士受験対策講座を開催。(東京学院ビル)
3日(水)	・第13回企業対抗懇親ゴルフ大会を開催。(平川カントリークラブ)
5日(金)	・宅地建物取引士法定講習を開催。(連合会館)
11日(木)	・流通委員会を開催。(弘済会館)
12日(金)	・不動産流通セミナー(安心R住宅制度説明)札幌を開催。(札幌第一ホテル)
13日(土)	・住生活月間中央イベント合同記念式典に神山会長が出席。(宇都宮グランドホテル)
15日(月)	・菅義偉内閣官房長官「新しい国づくりセミナー」に神山会長が出席。 (ザ・キャピトルホテル東急)
18日(木)	・不動産流通セミナー(安心R住宅制度説明)大阪を開催。(貸会議室ティーオージー)
19日(金)	・営業マネージャー向け実践講座(マーケティング編)を開催。(主婦会館) ・不動産流通セミナー(安心R住宅制度説明)広島を開催。(広島商工会議所)

会報 全住協 通巻68号 発行 一般社団法人全国住宅産業協会
 (平成30年11月10日発行) 編集 一般社団法人全国住宅産業協会事務局

全住協ビジネスショップのご紹介

全住協ビジネスショップは、組織委員会に設置した全住協ビジネスネットワーク(略称「ビジネスネット」)が認定した賛助会員等の取扱商品を、一般向けには行っていない特別価格・サービスにて会員企業向けに提供する仕組みです。既に16社が商品を提供しており、会員の購買におけるメリットとなるとともに、会員間のさらなる交流が生まれています。今回は、そのうち2社の取扱商品をご紹介します。商品の詳細は、全住協ホームページの会員専用ページから「全住協ビジネスショップ専用サイト」にてご覧ください。

(株)トルネックス：エマージェンシートイレキット

停電・断水で起こるトイレ難民にならないために・・・



首都直下地震では停電・断水による大量のトイレ難民が心配されています。エマージェンシートイレキットは、停電・断水を想定した懐中電灯、ハンドジェル、便器にかぶせるトイレ袋、し尿の凝固剤など、トイレに必要な7アイテムをコンパクトなバッグに収納しました。トイレ袋30枚。2名で約3日分のトイレ専用キットです。

価格

定価 5,450円税別(送料込み)

全住協ビジネスショップ特典

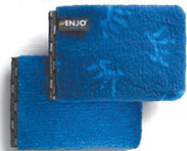
4,100円税別(送料込み) 24%OFF

問合せ先 取締役事業推進部長(株)防災備蓄センター)：野崎 一郎
携帯電話 090-7028-6964 E-mail nozaki@bb-center.co.jp

(株)ベーシック：ENJOリビングデュオグローブ(ミディアム・ストロング)、 ENJOガム取りファイバー&テレスコープポールセット

2種類のファイバーの使い分けであらゆる掃除に対応可能!

リビングデュオグローブ
(ミディアム・ストロング)



定価 5,000円
⇒特別価格 **4,500円(税抜)**

「水だけでお掃除ができる」、環境にも人やペットにも優しい高級お掃除・ボディケアブランドENJO(エンヨ)。
リビングデュオグローブ(ミディアム・ストロング)は、真っ黒に汚れた網戸も水を含ませて拭き取るだけでごっそり汚れが落ちる優れたもの!大人気商品です。

価格

定価5,000円(税抜)/1枚のところを
全住協ビジネスネット特典
特別価格4,500円(税抜)

床にへばりついたガムをスッキリお掃除!

ガム取りファイバー&
テレスコープポールセット



定価 11,000円
⇒特別価格 **9,900円(税抜)**

エントランス等にへばりついたガム等のガンコな汚れに

水を含ませて擦るだけで、へばりついたガム汚れがキレイに取り除け、ファイバーに付着したガムは水入バケツの縁に押し付け擦ると簡単に除去できるため、何度でも使用可能です。こちらはテレスコープポールもセットになっているので、届いた日に即お掃除できます!

価格

定価11,000円(税抜)/1枚のところを
全住協ビジネスネット特典
特別価格9,900円(税抜)

問合せ先 担当者 代表取締役：田原 祐子
TEL 03-6261-5325 E-mail office@basic7.com